

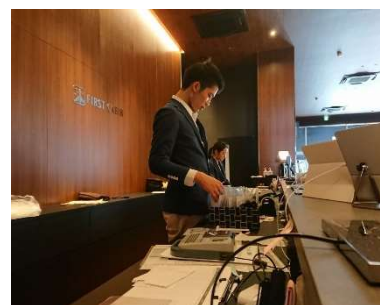


名 前：葛西 諒 さん
 所 属：法政大学キャリアデザイン学部
 キャリアデザイン学科1年（※参加当時）
 インターン先：（株）ファーストキャビン
 参加プログラム：ウィンタープログラム（6期生）

Q 1. インターン先ではどんな仕事を体験しましたか？

主にホテルのフロントスタッフを担当させていただいたので、チェックインやチェックアウトの業務を日常的な業務として行いました。日によっては、ベッドメイキングやフロアの巡回といったホテル業務も担当することがありました。加えて、お客様からのメールに対するやりとりを担当させていただいたり、口コミに対するコメントを送らせていただいたりと貴重な経験もさせていただきました。

また、インターン期間中にひな祭りのイベントがあり、インターン生も協力させていただいたのですが、そのイベントが全国のファーストキャビンで一位になったと聞いた時はとても嬉しかったです。



（フロント業務の様子）

Q 2. 職場の雰囲気はどうでしたか？

他のインターン先とは異なり、日本人のスタッフさんしかいなかったのですが、みなさん親切で、職場からシェアハウスまで送迎していただいたり、倶知安町や比羅夫の美味しいお店を教えてください、レストランで食事会を開いてくださったり、ファーストキャビンの社長さんとお話しさせていただく機会を設けていただいたりと本当に良くしていただきました。

オープン初年度だった為、外国からのお客様は他のインターン先よりは少ないかもしれませんが、シーズン中は半数以上が外国人のお客様だったので、英語を使つての接客も行うことができました。

Q 3. 寮、その他生活環境はどうでしたか？



（リビング いつもの風景）

寮生活は、インターンシップに参加していたインターン生6人とレストランのスタッフさんたちとのシェアハウス生活でした。部屋は2人部屋で男の三年生（当時）の先輩と相部屋でした。最初はシェアハウス生活なのでとても不安でしたが、お互いに協力し合える本当にいい仲間たちに巡り会え、今となってはかけがえのない思い出となっています。倶知安や比羅夫にご飯を食べに行ったり、みんなでリビングに集まってご飯を作ったり、映画を見たり、夜中まで語り合ったりしたことも何度もありました。

その他生活環境としては、よく比羅夫に行っていました。外国人と接す

る機会が少なくなった時期は（特にウインタースポーツシーズンが終わり始めたころから）他のインターン先の友達なども誘って外国人の多くいるお店などに行って英語を使う機会を増やすように努力しました。また、他のインターン先の友達にイベントに誘ってもらってイベントスタッフなども経験させていただきました。

Q 4. これから応募する人に向けたアドバイスをお願いします！

迷っている方がいらっしゃるなら、ぜひ参加するべきだと思います。僕の中でこのニセコ留学は人生が360度変わるインターンになったと思うからです。

海外留学に行く予定があるのに、海外に一度も行ったことがなかったから英語経験を積みたいと思って応募したインターンでしたが、自分にとってそれ以上の価値のあるインターンシップになったのではないかと感じています。周りのインターン生のレベルは本当に高く、普段なかなか巡り合うことのできない人ばかりでした。そのため周りとの差に悩んだりすることもありましたが、自分を成長させる本当にいい経験ができたと思っています。

☆葛西さんがインターンした企業はこちら☆



FIRST CABIN

会社名 (株)ファーストキャビン

URL www.first-cabin.jp